

ケーブル(ハイプロ・ノalink用)	電池	タイプ	
① Unitron 10A白ケーブル	不要		+
② Unitron 312ケーブル	不要		+
③ Unitron 13ケーブル	不要		+
④ Unitron BTE ケーブル	不要		

Unitron iCube II ※iCube IIを使用するためには、Bluetoothアダプターが必要です。 iCube IIIは専用USBアダプタが付属されています。	必要	iCube II
--	----	----------

オーダー 器種名	タイプ	接続方法	iCube II
			ワイヤレス対応補聴器のみ
Insera (Blu及びDX) インセラ	CIC	①	×
	CIC 312	②	×
	カナル	② または ノalinkワイヤレス	×
Insera (Tempus) インセラ Stride ストライド	CIC	①	○
	カナル <small>※インセラCIC 312を含む(ワイヤレス接続非対応)</small>	②	○
	カスタム <small>※カナル13も含む</small>	③	○
Shine Rev + シャイン・レボリューション プラス Shine Rev シャイン・レボリューション	CIC	①	×
	カナル	②	○ <small>Shine Rev + のみ</small>
	カスタム <small>※カナル13も含む</small>	③	○ <small>Shine Rev + のみ</small>
耳かけ 器種名	タイプ	接続方法	iCube II
Moxi (Vivante) モクシー	R / RS / 312	ノalinkワイヤレスのみ	
Stride (VivanteおよびBlu) ストライド	Stride Blu P R / Stride Blu UP Stride V P R / Stride V UP	ノalinkワイヤレス または④(UPのみ)	×
Moxi (Blu) モクシー	Blu R / Blu RT / Blu 312	ノalinkワイヤレスのみ	
Stride (DiscoverおよびDX) ストライド	Stride P R		
Moxi (DiscoverおよびDX) モクシー	Moxi Jump R Moxi Move R		
Moxi (DX) モクシー	Moxi Fit		
Moxi (Tempus) モクシー	Moxi All		
Moxi (NorthおよびTempus) モクシー	Moxi Now Moxi Fit Moxi Dura		
Stride (NorthおよびTempus) ストライド	P / M	④	○
T-Max / Max マックス	SP-13(SPm-13) / UP-675(SP-675)		○
Shine Rev + (Tempus) シャイン・レボリューション プラス	RIC / M 312 / P 13 / UP 675		○

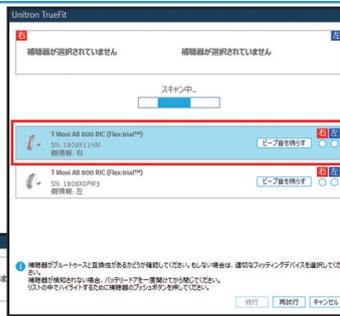
## ノアリンクワイヤレス



①ノアリンクワイヤレスの近くに補聴器を置いて「検知」をクリックします。

※調整時には、補聴器に電池を入れてください。

②ビーブ音もしくはプッシュボタンで左右を確認して選択する。



←ビーブ音の場合

←プッシュボタンの場合

※該当器種

Moxi All / Discover シリーズ  
DX シリーズ / Bluシリーズ  
Vivanteシリーズ



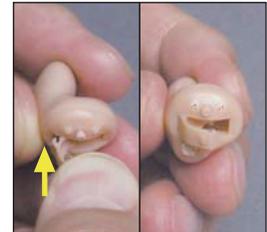
※上記の表示が出た場合は、ファームウェアのアップデートが必要になります。

- ① Unitron 10A白ケーブル
- ② Unitron 312ケーブル
- ③ Unitron 13ケーブル

10A用ケーブル・312用ケーブル・13用ケーブルのいずれも同じ要領です。オーダーメイドタイプの接続の際に、左右のケーブルが逆の場合は接続ができません。補聴器の左右に合ったケーブルを使用してください。



←取り外しツール棒



① 補聴器のバッテリードアを、取り外しツール棒をつかって+側の薄い部分にひっかけて外します。

② ケーブルの先端をまっすぐに差し込みます。

③ バッテリードアを補聴器に取りつけます。

- ④ Unitron BTE ケーブル **ケーブルを接続する赤い印を本体側と合わせ、まっすぐに差し込みます。**



バッテリードアを開きます。中にあるソケットに差し込みます。



バッテリードアを開き、下向きについているソケットに差し込みます。(無理に押さないで下さい。)



先端の細い治具などでカバーを開き、中にあるソケットに差し込みます。

## Unitron iCube II

**電池が必要**

iCubeをパソコンとペアリングを行ってから補聴器と接続することができます。



iCube II の電源を入れて本体を首からかけます。

※調整時には、補聴器に電池を入れてください。



※ TrueFitでの検知画面

※iCube II での調整では、検知した際にどちらの耳の調整を行うのか判断できません。TrueFitの画面にて、どちらの耳の調整を行うのか設定してください。

ボタンをクリックすると、どちらの補聴器が検知されているかをビーブ音でお知らせします。